

平成27年度 私の抱負

上席執行役員
大坂道明



新年明けましておめでとうございます。昨年、前期売上はリーマンショック後、6期振りに50億台（52億）を達成することができました。2008年リーマンショック時前の63億台と比べるとまだまだですが、これも、ひとえに皆様方のお陰と感謝いたします。又経済的には昨年後半の10月末追加金融緩和実施による、株高・急激な円安の動きによる経済動向等が今年度大変気になる懸念材料です。このような状況下でも、昨年に引き続き売上50億台の基盤造りに邁進していくつもりですので、ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。今年度 私の抱負といたします。

2015年 新春の抱負

千葉営業所 所長
寺内 宏



昨年は円安株高に沸きながらも内需低迷となんともバランスの悪い一年でした。今年の消費増税は何とか延びたようですが座り心地の悪さはどうにも変わらないようです。今期当社は第2期中期計画の初年度となります。中期計画への取り組みは前回からであり今回も大変不慣れな作業で困惑しました。しかし中期的展望を具体化の無いままでは道標を持たぬまま彷徨こととなります。目先を追うだけでは何ともバランスを取ることも難しくなるでしょう。まだ従業員への浸透は十分とは言えません。でも目先の迷いを断ち灯火を指すことこそが本来の中期計画です。新たなパートナーと出会うことも信用信頼を得るまでの中長期の行動になると覚悟します。新年を迎え目標を見失うことなくこの一年をさらに来年再来年に繋げる覚悟で取り組んでまいります。

新年のあいさつ

執行役員 社長室長
砂田京子



新年あけましておめでとうございます。皆さんとともに、迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。さて、今年は未年ということで、年賀はがきも羊がマフラーを巻いている図柄となっています。ところで、12年前の前の未年の年賀はがきの図柄を覚えていらっしゃるでしょうか。実は、前回の未年の図柄は、羊がマフラーを編んでいる図柄だったそうです。12年かかってマフラーを編み上げたというストーリーになっているこの話を聞いて、心が和むといえますか、目まぐるしく変化する社会の流れの中で、少しほのぼのとした気持ちになりました。毎日がせわしく、忙しい中にあっても、ちょっとしたゆとりを持つことが、気持ちの上でとても大事なことで、明日の活力につながるものと思います。私も、この気持ちを忘れず、今年1年頑張っておりますので、昨年に引き続きよろしく申し上げます。

新年のあいさつ

南関東営業所 所長
佐藤真広



あけましておめでとうございます。2015年という節目を皆様はどのようなお気持ちで迎えられたでしょうか。製造業の方々、既に世界全体の景気、海外需要を視野に入れ方策を考えていらっしゃると思います。アジア諸国はこの10年で目覚ましいほど変化しております。この競争に勝つためには相当の苦戦が強いられることでしょう。ある講師の方に「日本の製品は海外に評価されているにも関わらず営業力が弱いため損をしている」という言葉を聞いたことがあります。私どもの「お客様」は国内の製造業です。これまではお客様のニーズを理解し、製造面で満足されるよう勤めてまいりました。これからの営業は「お客様」の「お客様」まで目を向け、皆様の売上にも貢献できる商社を目指していきたいと考えております。南関東(営)は昨年1名、営業マンを増員しました。30代前半の営業が多い中、今年は社員研修を強化して「ものづくりの知識と営業力」を高め、お客様の本質までご満足して戴けるような営業を目指します。

2015年の抱負

北関東営業所 所長
今泉秀美



新年あけましておめでとうございます。皆様方には新たな気持ちで2015年を迎えられた事と思います。昨年はアベノミクス効果の結果、円安株高等が進み経済もデフレ社会からの脱却に向けて歩み始めた年になりました。当営業所は営業を1名増員させ機動力を高めながら新人教育を徹底して行ってきました。今年もPRの仕方にも工夫し、得意の物しか売らない、売れない物はPRもしないなどのマンネリ化した考え方から脱却してもっと幅広く提案していきたいと思えます。勿論お客様のニーズに合った商品提案は変わりありません。それから、プランを確実に実行しやると決めたことはやり遂げたいと思えます。先ずは行動しお客様と会い対話しながら情報提供していきます。中国製品は工具に偏らず要望に対応していき、スカイビング工具、機械に取り組んで参ります。本年も変わらぬお引き立ての程よろしく願い申し上げます。

新年の抱負

東北営業所 所長
会田宏幸



新年、明けましておめでとうございます。早いもので、東北営業所を任されてから6年目に入りました。振り返ってみますと、リーマンショックを経て少しでも業績を伸ばす事に無我夢中で邁進してきた5年間だったと思えます。そんな環境下でも、東北営業所は非常に多くの得意先様・仕入先様に助けられ何とか順調に業績を回復する事が出来ました。改めて感謝申し上げます。本年は、今まで以上に得意先様・仕入先様に、京二と取引をして良かったと思って頂けますよう所員一同全力で活動してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

2015年の抱負

開発部 社長付マネージャー
藤野大介



新年明けましておめでとうございます。昨年は自然の力そして怖さを改めて実感した一年となりました。また、消費増税の影響で浮き沈みの激しい一年となってしまいました。その中で、太陽工機様及び第一測範製作所様へお客様をご案内させていただくツアー開催やJIMTOF2014への出展のお手伝いをさせていただき、手ごたえを感じられる成果を得たことは皆様のご協力のおかげと感謝いたしております。本年につきましても、お客様へのサービス向上、競合他社との差別化のため、あらゆる形でおお客様へのご提案や企画をしていきたいと思っております。本年も宜しく願い申し上げます。